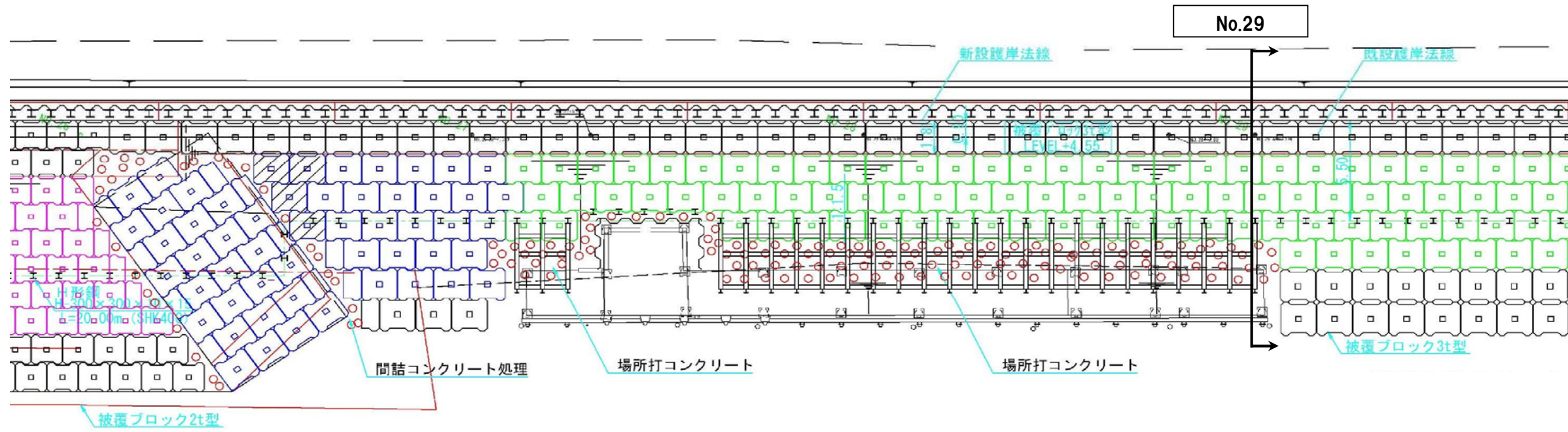
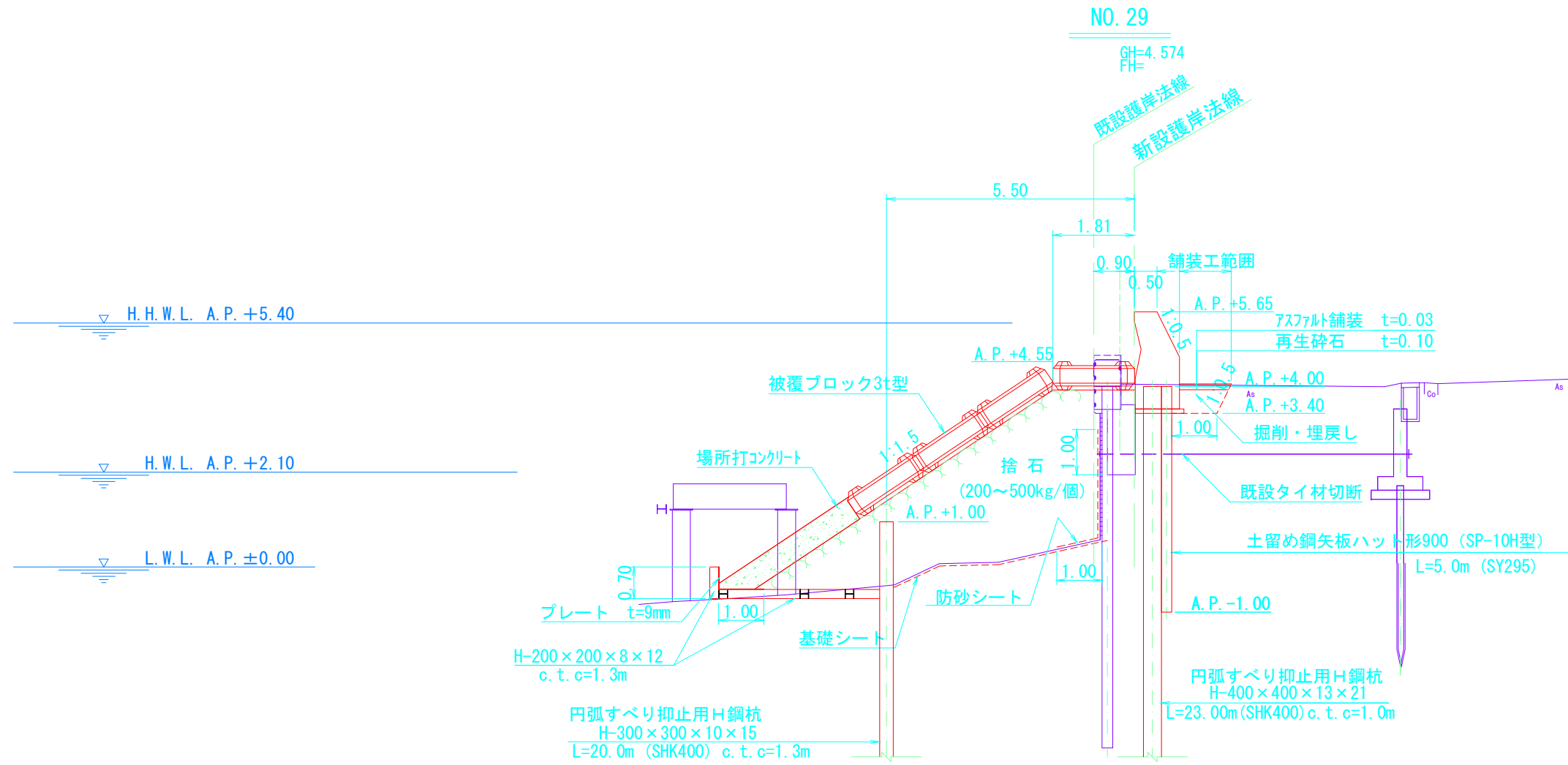
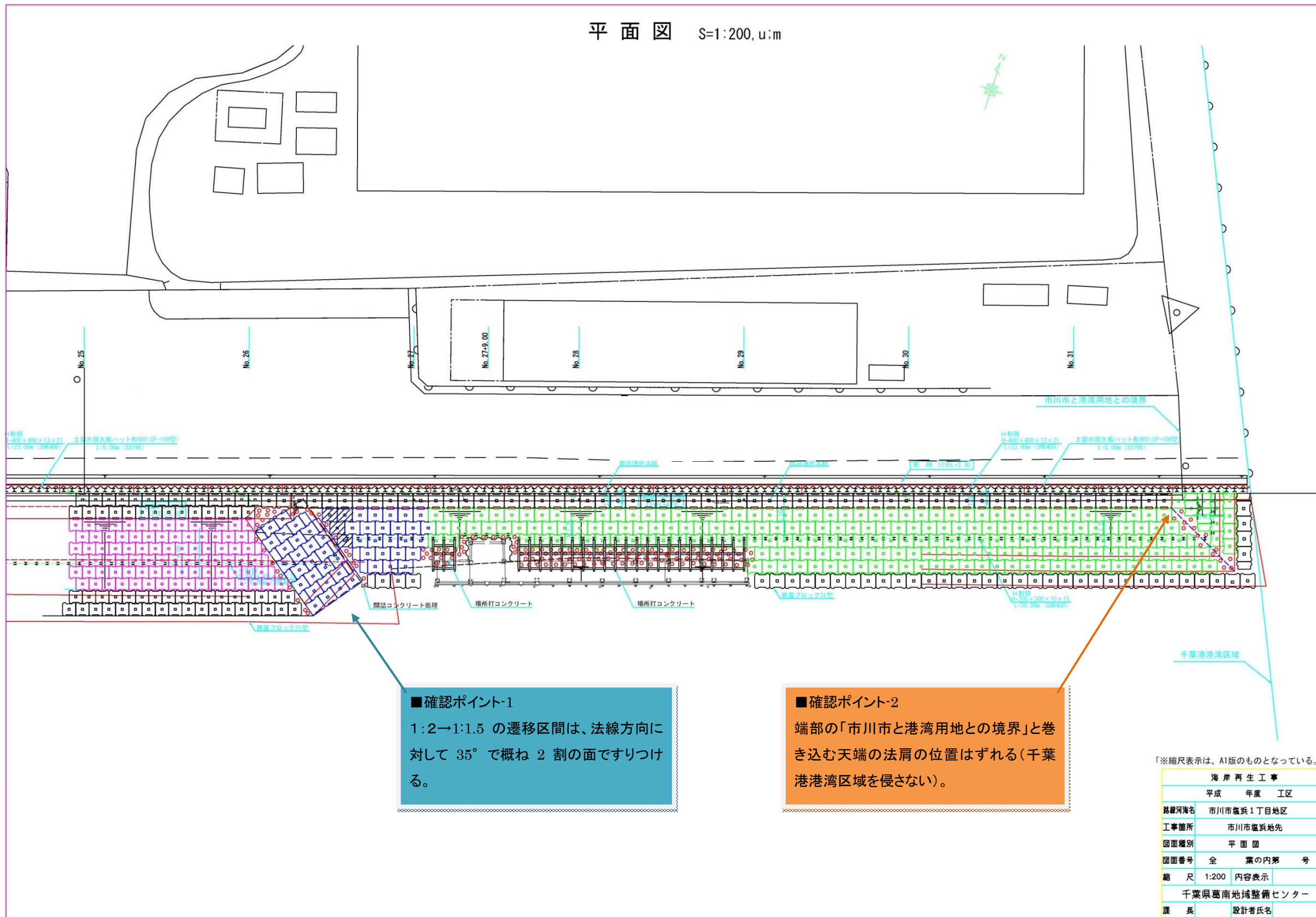


棧橋計画図面



No.29(H型鋼案)

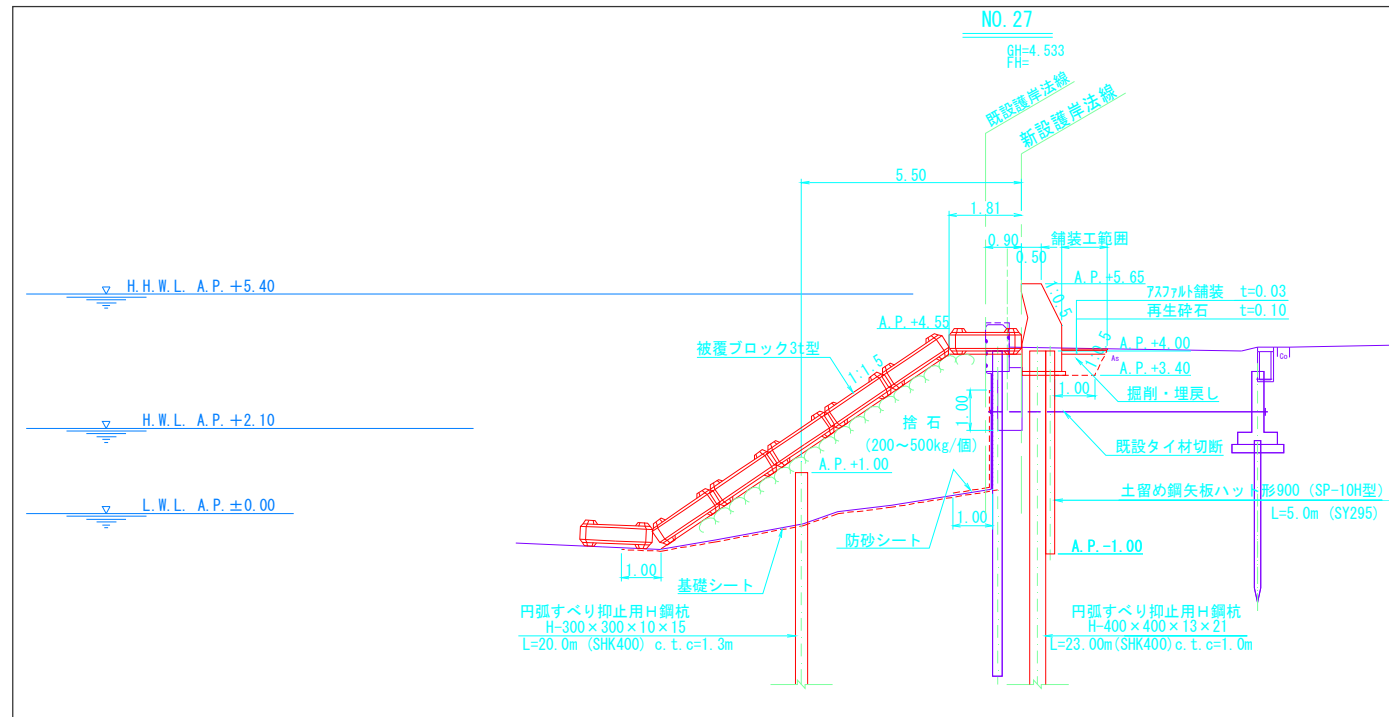




護岸工法	セッカブロック								
ケースNo.	標準区間(2割勾配・2tブロック)		端部区間(1.5割勾配・3tブロック)						
断面形状 施工状況・規格寸法	<p>製品名:セッカブロック2.0t型C形</p> <p>*K_D値:12.0</p>		<p>製品名:セッカブロックC形3.0t型</p> <p>*K_D値:12.0</p>						
工法の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・法面勾配は2割(1:2)、天端幅はブロック2個使いで3.50m、法尻はブロック2個使いで3.24mとなる。 ・ブロック相互のかみ合わせによって、配列したブロックが一体構造となる。 ・ブロックの突起部を下面にして敷設することで、捨石上での施工性、安定性を確保する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・法面勾配は1.5割(1:1.5)、天端幅はブロック1個使いで1.81m、栈橋近接部は現場打ちコンクリートにより施工する。 ・同左 ・同左 						
波の減勢効果	<ul style="list-style-type: none"> ・高潮AP+5.4(市川地区)に余裕高0.25を加えてAP+5.65とする。 ・表面はほぼ平滑であるが、ブロック中央に孔を有するため一定の波の減勢効果はあると考えられる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・同左 ・同左 						
施工性	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック底面に突起があるため捨石上の座りが良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ・同左 						
安定性	<ul style="list-style-type: none"> ・割付け上、上下に半ブロックが生じないため安定的な構造となる。 ・ブロックに突起(足)があるため捨石上の座りが良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ・同左 ・同左 						
景観への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・表面に突起と孔を有するコンクリート構造物としての見えが大きく、周辺の景観への影響が比較的大きくなる。 ・上下方向の目地は通らないが、横方向で目地が通ってしまう。 		<ul style="list-style-type: none"> ・同左 ・同左 						
生態系への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロックに孔を有するため、生物が孔に捕捉され定着しやすいと考えられる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・同左 						
航行船舶への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・護岸東端部分は滞りが護岸側に寄っており、護岸の法尻部での深さが他の場所より1m程度深いので、2割勾配で整備した場合は護岸が最大で2m程度滞りに及んでしまうことになる。 ・比較的波の減勢効果が高いことから、反射波の抑制も期待できるため、船舶の航行への影響は小さいと考えられる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・護岸は滞りに及ばない ・護岸前面での反射波は2割勾配の護岸よりは高くなるものの、直立護岸から傾斜堤になることにより、現況52cm程度に対し41cm程度と減少する。 ・工事により栈橋の使用が制限されることがないので、漁業活動への影響を最小限にできる。(工事を漁船の使用が無い午後に行うことで、漁業活動への影響を避ける。) 						
経済性(直接工事費)	現場	30,387	円/個	560千円/m	現場	39,819	円/個	439千円/m	
	製作	202,526	円/m			製作	129,845		円/m
	+中詰+捨石	357,585	円/m			+中詰+捨石	309,265		円/m
総合評価			△				◎		

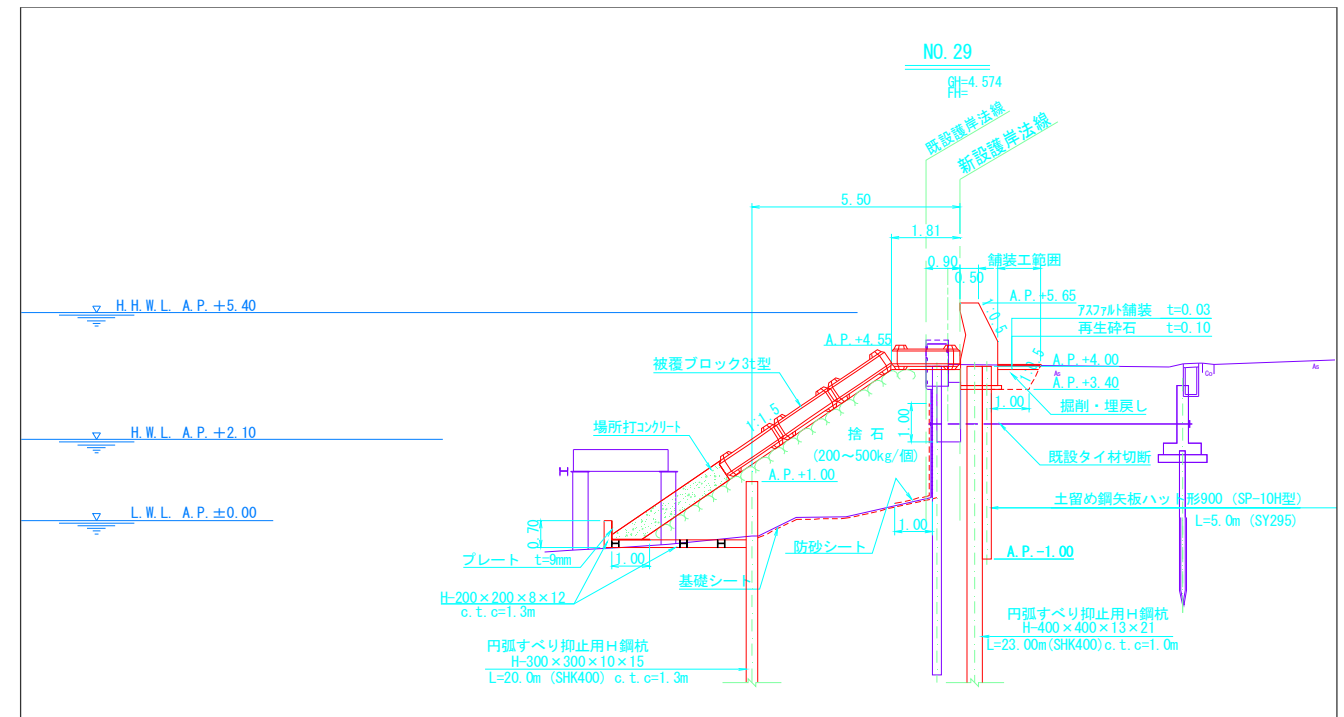
栈橋部横断図

■栈橋にかからない部分(工場製作ブロック敷設部分)_No.27

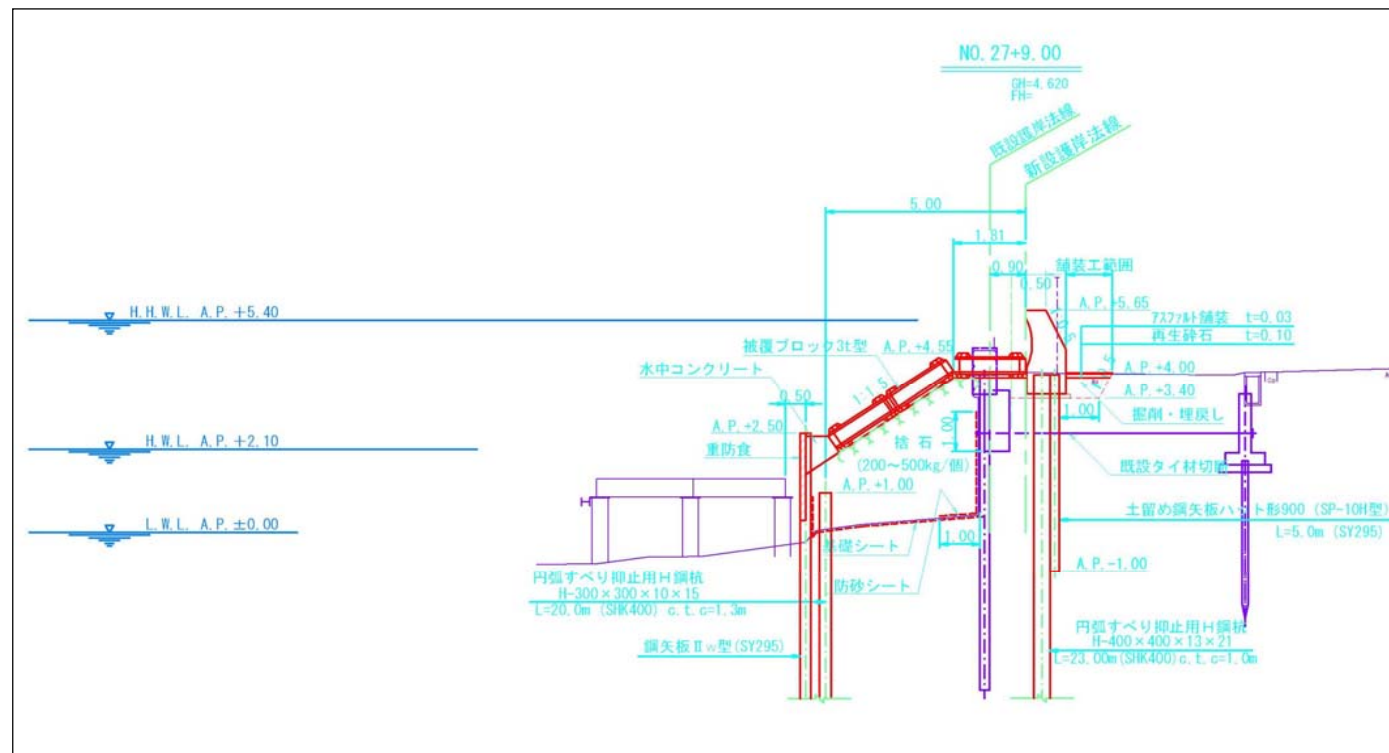


■栈橋に干渉する部分(現場打ちコンクリート処理部分)_No.29

資料3-4



■ベルトコンベア部分(鋼矢板法止め部分)_No.27+9.0



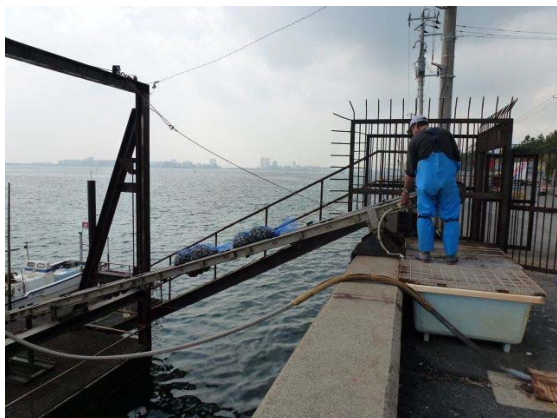
塩浜一丁目 棧橋現況写真



棧橋全景（西側を臨む）
平成 24 年 7 月 3 日撮影



棧橋の利用状況 1
平成 23 年 10 月 17 日撮影



棧橋利用状況 2
平成 23 年 10 月 17 日撮影



棧橋西側を臨む
平成 24 年 7 月 3 日撮影



棧橋東側階段
平成 24 年 7 月 3 日撮影



棧橋東側デッキ
平成 24 年 7 月 3 日撮影



棧橋デッキ部（西側を臨む）
平成 24 年 7 月 3 日撮影



ベルトコンベア全景
平成 24 年 5 月 12 日撮影

市川塩浜1丁目護岸と海底地形の関係(案)

